



おとふけ

社協だより

No. 142

発行 社会福祉法人 音更町社会福祉協議会 音更町大通 11 丁目 1 番地 ☎ 42-2400
E-mail : otofuke-shakyo@rainbow.plala.or.jp
HP : http://otofuke-shakyo.jp

令和元年9月25日

音更町生活支援体制整備事業

参加無料
(申込要)

住民参加の地域づくり講演会

日常生活において支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で元気で安心した生活が送れるよう住民が主体となり『支え上手・支えられ上手』の地域づくりに取り組むためのコツを、事例を交えながらわかりやすく学びます。

日時

10月10日 木

午後2時～3時40分
(開場 午後1時30分)

会場

音更町文化センター ふれあいホール

(音更町木野西通15丁目8 ☎0155-31-5215)

第1部
講演

『支え合い・つながりのある地域づくり』

講師：池田昌弘氏

(全国コミュニティライフサポートセンター理事長)

社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人栃木県社会福祉協議会、社会福祉法人東北福祉会「せんだんの杜」副社長（特別養護老人ホームなどの施設長を併任）を経て、2005年7月から現職。
著書：『支え合いの地域づくり 池田昌弘が各地を訪ねて考えたこと』
『マンガでわかる 生活支援コーディネーターのための地域支え合いのを見つけ方・活かし方』他



第2部
実践報告

『住民有志によるラジオ体操の取組みについて』

【お問合せ・お申込み】 社会福祉法人 音更町社会福祉協議会
音更町大通11丁目1番地 TEL/42-2400 FAX/42-5481

主催：音更町社会福祉協議会 共催：音更町
後援：音更町民生・児童委員協議会 音更町老人クラブ連合会 帯广大谷短期大学

この社協だよりは、赤い羽根共同募金助成金が使われています。





あなたの町の募金は、
あなたの町のために使われています。

赤い羽根共同募金は、行政の手の届かない小さな「困ったこと」のために使われています。例えば私たちの住む音更町で募金をすると、その大切なお金は音更町の「困ったこと」に使われる。赤い羽根は「この町をよくしたい」という意志のある募金なのです。



あなたの町の募金は、
あなたの町のために使われています。

赤い羽根共同募金は、行政の手が届かない小さな「困ったこと」のために使われています。例えば私たちの住む音更町で募金をすると、その大切なお金は音更町の「困ったこと」に使われる。赤い羽根は「この町をよくしたい」という意志のある募金なのです。

じぶんの町を良くするしくみ
赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」です

赤い羽根共同募金は、昭和22年に「国民たすけあい運動」としてはじめて以来、「赤い羽根共同募金運動」として広く定着し、毎年多くの皆様のご理解とご協力のもと、地域福祉の推進のために大きな役割を果たしてきました。

赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの地域福祉活動を支援するための募金です。災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立っています。

今年も地域において、誰もが安心して暮らせるまちづくりや福祉団体の育成、活動支援のための募金活動を展開してまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和元年度音更町共同募金委員会 目標額 3,800,000円

共同募金運動の取り組み方法

- 封筒募金** 各戸へ募金用封筒を配布しご協力いただく募金（折込チラシにて詳細を説明しております。）
- 法人募金** 企業や商店等にご協力いただく募金
- 町内会募金** 町内会を通じご協力いただく募金
- 職域募金** 企業の社員等、有志によりご協力いただく募金
- 学校募金** 町内小・中・高校にご協力いただく募金
- その他の募金** 各イベントで協力を呼びかけたり、町内各店舗等に募金箱を設置し行います。
- 寄付金付きピンバッジの購入** 1個500円のピンバッジを購入することにより、製作費を差し引いた額が音更町の募金となります。



福祉まつりイベント募金

道内の様々なスポーツチーム等も
赤い羽根共同募金に協力しています



つみかさね、赤い羽根。

赤い羽根 サポーター宣言

北海道を代表する著名な方々が「赤い羽根サポーター」として宣言し、自らが募金方法を実践することで、道内の福祉活動推進のために貢献することを目的として、平成21年にスタートしました。今年度においても北海道日本ハムファイターズや北海道コンサドーレ札幌のほか、エスポラーダ北海道、レバンガ北海道、ロコソラーレ、北海道銀行フォルティウス及び漫画家の方々より順次宣言を行っていただく予定です。



それぞれ、「勝利募金」「ヒット募金」「ゴール募金」等、さまざまな形で協力しています。

寄付金付きバッジのご紹介

今年度、音更高校美術部生徒がデザインしたキャラクター「こむぎちゃん」と、北海道限定の「フクロウ」・「初音ミク」の寄付金付きピンバッジをそれぞれ販売しております。

購入いただくと制作費を除いた額が音更町の共同募金実績となります。

1個500円 音更町総合福祉センター他にて取扱い中!



12月からは歳末たすけあい

12月1日から31日までの1か月間、共同募金の一環として全国一斉に行われます。

お寄せいただいた募金は、新たな年を迎えるにあたり、年末時期に行われる事業に有効に活用させていただきます。赤い羽根共同募金同様のご協力をお願いいたします。

お寄せいただいた歳末たすけあい募金は…

- ・ひとり親のご家族を対象とした援助品の配布
- ・ひとり暮らしの高齢者を対象とした交流会 などに役立てられます。

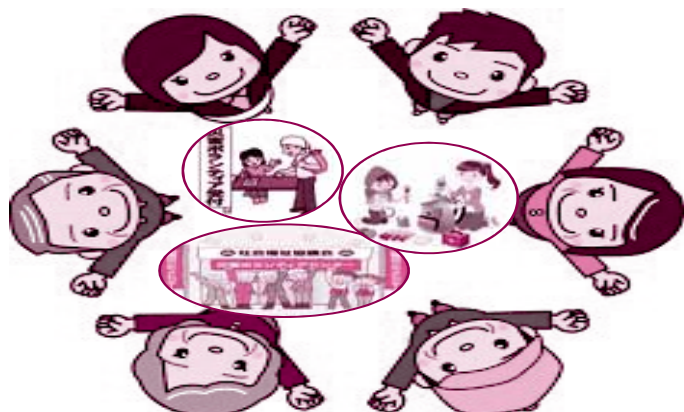
「平成30年度北海道胆振東部地震災害義援金」募集期間の再延長について

皆様からご協力をいただいております標記義援金につきまして、下記のとおり募集期間が延長されましたのでお知らせします。皆様におかれましては引き続きご協力をお願い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

受付期間：令和2年3月31日（火）

災害

ボランティア養成講座



近年、地震や台風など道内外で大規模な自然災害が発生しています。その災害時に必要なのはボランティアの力です。社会福祉協議会では、有事の際に災害ボランティアセンターを設置・運営する事とし、ボランティアの受入れや調整等を行い、効果的なボランティア活動を支援します。

本講座では、災害ボランティアセンター運営の基本的な知識を学ぶほか、被災地の復興支援活動について考える事を目的として開催します。

日時：令和元年11月19日(火) 午後1時30分～午後4時30分

会場：音更町総合福祉センター 大集会室
(音更町大通11丁目1番地)

対象：地域住民、災害ボランティア活動に関心のある方

講師：北海道社会福祉協議会地域福祉課
主査 宮川 良介 氏

参加料：無料
定員：50名程度

- <プログラム>
- 13:00～13:30 受付
- 13:30～13:40 開会・オリエンテーション
- 13:40～16:30
- 講義Ⅰ「災害ボランティアセンターとは」
※災害ボランティアセンターの全体像を理解します
- 講義Ⅱ「災害ボランティアの実践について」
※実践者の体験を通じ、被災地における具体的な支援方法を学びます
- 演習「災害対応ゲーム クロスロード」
※防災ゲームを通じ、大規模災害時における難しい判断やジレンマを共有します



【お問合せ・お申込み】
音更町社会福祉協議会
☎42-2400
FAX 42-5481

主催：音更町社会福祉協議会 / 後援：音更町

住民同士の支え合いの仕組みづくり

《地域住民の集まれる場所づくりについて》

7月から、有志の住民の方によって、町内2カ所でラジオ体操の取り組みが始まり、それぞれ、10月まで続ける予定となっています。夏休み期間は地域のお子さんも参加し、多い時には子どもからご年配の方まで、80名近くの住民の方が集まり賑わいました。この活動を通じて毎日顔を合わせる関係になることで、将来的に支え合いの活動に繋がってくるのではないのでしょうか。

皆さまのお住まいの地域でもこのような取り組みを始めたいという方がいらっしゃいましたら、ぜひ本会までご相談下さい。

「おはよう広場」(音更町総合福祉センター前)



「みんなでラジオ体操」(雄飛が丘南公園)



《老人クラブで助け合い体験ゲームをしていただきました》

助け合い体験ゲームとは、カードを使って住民同士でできる助け合いについて体験することのできるゲームです。ゲームの中では、加齢とともに難しくなってくる「ゴミ出し」「洗濯」「電球交換」などの日常生活の困りごとを参加者同士で助け合ってもらい、誰もが「支える側」「支えられる側」になることを体験していただけます。

今回は、宝来清風会(老人クラブ)の例会にお邪魔して、この助け合い体験ゲームをしていただきました。わいわいがやがやと参加者同士で困りごとを頼み、頼まれ大変盛り上がっていました。参加者の中には、1人でいくつもの困りごとを引き受けるスーパーマンのような方もいました。

町内会や地域交流サロン、老人クラブなどで助け合い体験ゲームをやってみたいという方がいらっしゃいましたら、是非、本会までお問い合わせください。



《地域の支え合い情報募集！！》

ご近所同士、町内会、老人クラブなど対象は問いません。皆さんが行っている活動がありましたら、社会福祉協議会まで情報提供をお願いいたします。

(ちょっとしたことでも大歓迎)

音更町社会福祉協議会 地域福祉係 ^{えぶち}江縁まで

老人クラブ連合会事務局からのお知らせ

●十勝北ブロック研修会

8月22日(木)、23日(金)に十勝川温泉笹井ホテルで十勝北ブロック研修会を開催しました。今年は、音更町・士幌町・上士幌町から会員118名に参加いただきました。

今回の研修会では、帯広大谷短期大学・佐藤英晶准教授を講師に招き「地域における幸せな長生きの秘訣」についてお話しいただきました。講師からは健康で趣味を楽しみ、多くの人との交流による会話をし、社会や人のために役立つ行動をとって満足感を得ることで、心と身体のバランスのとれた生活が継続できるといったお話がありました。

引き続き3町の生活支援コーディネーターからの実践報告が行われた後、グループごとに日頃の実践活動を発表し合いました。研修後の懇親会も多くの方に参加いただき、交流を深めました。



●第25回音更町老人クラブパークゴルフ大会

9月3日(火)にひばりが丘緑地パークゴルフ場で音更町老人クラブパークゴルフ大会を開催し、160名が参加しました。町内の老人クラブが4つのチームに分かれ、チームの平均スコアを競いました。協議の結果は白組が優勝、赤組が準優勝となりました。



競技結果は次の通り。

優勝	白組	(平均スコア)	108・92)
準優勝	赤組	(同)	110・94)
3位	青組	(同)	113・40)
4位	黄組	(同)	113・97)

◎老人クラブ会員の募集について

音更町老人クラブ連合会は会員を募集しています。老人クラブは60歳以上の人ならどなたでも参加できます。興味のある人はお気軽にお問合せ下さい。

→老人クラブに入るには？

- ・単位クラブは、自宅から徒歩で集まることができる地域を範囲として組織化されています。
- ・会員は常時募集していますので、お気軽に声をかけてください。
- ・いきなりの加入に不安のある方は「体験参加」も可能です。



《申し込み・問い合わせ》

音更町老人クラブ連合会事務局 (音更町社会福祉協議会)

TEL42-2400 FAX42-5481

* ご厚志ありがとうございました * 令和元年6月14日～令和元年8月31日

預託されました浄財を紹介いたします。 預託された浄財は配分先において有効に活用させていただきます。

◎金 銭

(敬称略)

寄 付 者 氏 名	寄付金(円)	寄 付 金 使 途
国際ソロプチミストおとふけ	10,000	福祉まつり
音更ライオンズクラブ	30,000	社会福祉事業
音更チャリティゴルフ大会	80,000	
堀江 忠仁	5,000	
匿名	10,000	
匿名	2,500	
匿名	30,000	社協運営費
匿名	20,000	ボランティア事業
匿名	30,000	地域福祉のため
匿名	20,000	ボランティアセンター
匿名	30,000	親族の葬儀に際し
匿名	10,000	社協運営のため
匿名	30,000	地域福祉事業
匿名	20,000	社協事業運営

社会福祉協議会の各種事業は、会員皆様の会費と寄付金等を主な財源として行っております。

今後とも会員加入とご寄付につきまして、ご支援ご協力いただきたく、宜しくお願ひ申し上げます。



◎物 品

(敬称略)

預託品名	預託者氏名	数 量	
リングブル	緑陽荘	18kg	ブルネット
	柳町フォークダンス同好会	639g	
	宅原 キエ子	5kg	
	東士幌小学校	55kg	
未使用・使用済み切手	川瀬 頼子	180枚	北海道ユニセフ
	作田 喜代志	3,000枚	
野菜	池田 繁雄	40kg	町内福祉施設
じゃがいも	谷崎 潤一	30袋	
お菓子	ライジング音更	2箱	
お手玉	匿名	265個	



東士幌小学校

※当会では、ペットボトルキャップの寄付受付は終了いたしました。

～喫茶店のボランティアを募集しています～



音更町社会福祉協議会では、心身に障がいがあり就労場所の確保がむずかしい方のための喫茶店を運営しています。その喫茶店でボランティアとして業務のサポートをしていただける方を募集しています。洗い物など簡単な作業ですので、一度見学・体験をしてみてください。お気軽にどうぞ！

【主な作業】 ●洗い物 ●簡単な調理 など

【場 所】 「喫茶はっぴい～」 音更町大通 11 丁目 1 番地 総合福祉センター内

【時 間】 午前10時30分～午後3時00分 ※土・日・祝祭日・休館日除く

【その他】 ●月に1～2回程度の作業 ●性別・年齢は問いません ●昼食はこちらで用意します

〈お問合せ〉 音更町社会福祉協議会 (音更町大通11丁目1番地 総合福祉センター内)

☎ : 42-5005 (担当 : 青木)

地域交流 サロンの 紹介

本会では、地域交流サロン活動を支援しております。今回新たに地域交流サロンのご登録をいただきましたのでご紹介します。



《カフェ めぐみ》

- ・ 場所：十勝めぐみ教会（音更町南鈴蘭北2-2-16）
- ・ 日時：毎月第1・第3金曜日 午前11時～午後3時
- ・ 参加費：100円
- ・ 内容：かみかみ百歳体操・やさしい韓国語・お茶、お喋り・ゲーム・歌など
「共に集まり」「共に笑い」「共に楽しむ」ための空間ですので、どなたでもお気軽に参加してください。

高齢者就労センター事業における除雪作業に係る会員の募集

概ね12月から2月にかけて、一般住宅の除雪作業をしていただける会員さんを募集しております。身体を動かして充実した毎日を送りませんか。

- (内 容) 町内一般住宅の除雪作業（屋根の雪下ろしは行いません）
- (時 間) 午前8時30分から午後4時くらいまでの間でご都合に合わせて
- (配分金) 1時間960円 ※別途交通費

※配分金とは会員が実際に仕事を行った際に発生する対価です。会員の仕事は請負・委任として行うものなので「給料」や「賃金」とは異なります。

- 音更町内にお住いの概ね60歳以上の健康な方であれば登録できます。
- 毎月決められた日にセンターから配分金が支払われます。
- 業務に当てるには高齢者就労センターへの会員登録が必要です。



一般住宅除雪作業の予約受付について

11月1日（金）午前8時45分より今年度の一般住宅除雪作業の受付を開始します。事前に除雪作業の予約を希望される際は下記までご連絡ください。

- ・ 予約状況や雪の量にもよりますが、作業に入るまで数日お待ちいただくこともあります。
- ・ 時間指定は出来かねます。
(作業代金)・1,109円より (別途交通費)
 - ・ 除雪機を使用する際は追加で1,650円/回



音更町高齢者就労センター (☎42-3335)